

高速原子間力顕微鏡

MS-NEX Ver. 2

NanoExplorer®



モジュールシステム高速AFM

高速原子間力顕微鏡(AFM*)は、サンプルの「ナノスケールの動態」を大気中でも溶液中でも「動画」で可視化できる顕微鏡です。

高速AFM「MS-NEX」は、従来品であるSS-NEX（サンプルスキャン型 Nano Explorer**）の機能をよりシンプルに使いやすくしました。

モジュールシステムを採用し、必要な機能だけ選べるのが特長です。

研究テーマや進捗、ご予算に応じてモジュールを組み合わせることで、研究の「今」にマッチした高速AFMをお使いいただけます。

* Atomic Force Microscope (AFM) : 原子間力顕微鏡

** 高速原子間力顕微鏡 NanoExplorer (NEX) は、金沢大学・安藤敏夫 特任教授により開発された装置です。

** NanoExplorerは、株式会社 生体分子計測研究所の登録商標です。



高速AFMヘッド

特長

モジュールの組み合わせ自由自在

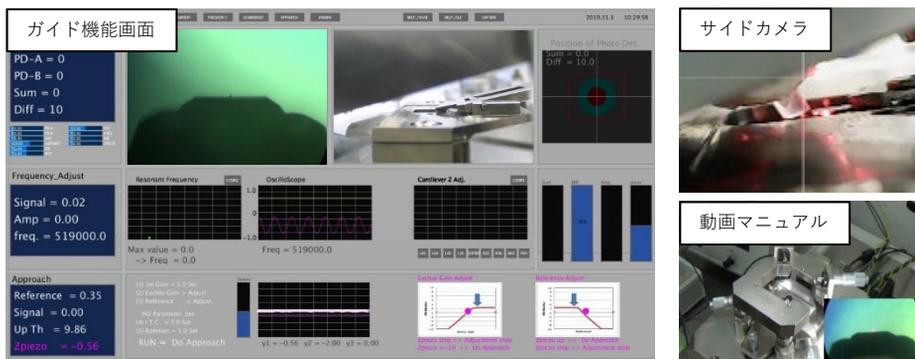
モジュールシステムを採用しているMS-NEXは、必要に応じて各種機能（モジュール）を加えられます。研究の進捗やご予算に応じて「後から機能を追加」することもできます。

「この機能だけ必要」「シンプルな構成がよい」というご要望にフレキシブルにお応えいたします。

ガイド機能搭載でビギナーの方も安心

MS-NEXは、操作方法をアシストするガイド機能を搭載しています。ビギナーの方でも簡単に操作することができます。

サンプルの準備から測定までスムーズな操作を実現します。

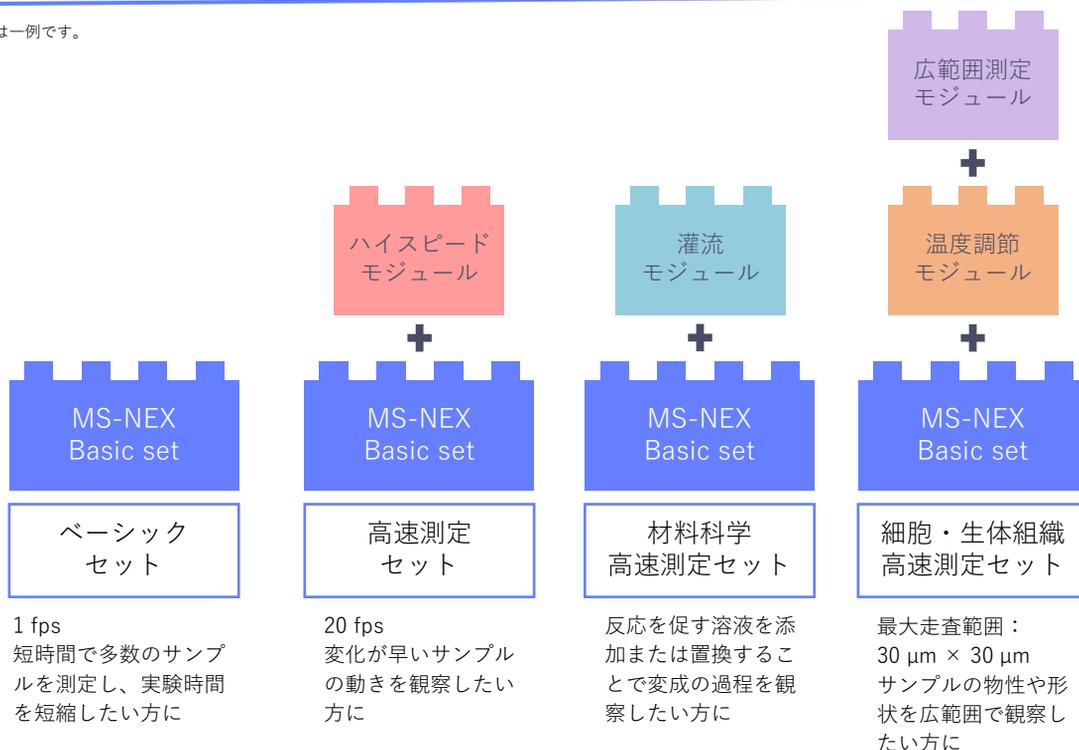


メイド・イン・ジャパン

MS-NEXは金沢大学で開発された技術をベースに日本国内で製造されたオンリーワンの国産品です。国産ならではの迅速できめ細かいアフターサポートをお約束します。

モジュールの組み合わせ例

注1) 組み合わせは一例です。



オプション

注2) 各モジュールの最大走査範囲は代表値です。

注3) 走査速度は決められた条件下での値であり、最大走査範囲での走査速度を保証するものではありません。

ハイスピードモジュール (+ Advanced)	走査速度	50 ms / frame (20 frames / sec)	<ul style="list-style-type: none"> 走査速度を上げられます 速い走査速度が必要な酵素反応や構造変化を観察するのに適しています ※高速型スキャナ付属 + Advanced DNA等のフラットで壊れにくいサンプルは50 fpsも可
	最大走査範囲	XY : 0.7 μm × 0.7 μm, Z : 0.4 μm	
広範囲測定モジュール	走査速度	10 s / frame (0.1 frames / sec)	<ul style="list-style-type: none"> 最大走査範囲を広げられます 広い観察領域が必要な測定に適しています ※広域型スキャナ付属
	最大走査範囲	XY : 30 μm × 30 μm, Z : 0.7 μm	
灌流モジュール	<ul style="list-style-type: none"> 測定中に溶液を交換できます pHや塩濃度の変化をトリガーとするサンプルの変化を観察するのに適しています 		
温度調節モジュール	<ul style="list-style-type: none"> 溶液を加温できます 対応温度：室温～40°C 		
光照射モジュール	<ul style="list-style-type: none"> 紫外線、可視光など、様々な励起光をサンプルに照射できます ケージド化合物や光異性化分子を用いた測定に適しています 		

MS_J012_2208



株式会社 生体分子計測研究所
 Research Institute of Biomolecule Metrology Co., Ltd.
 精密機器事業部 アプリケーションチーム
 〒305-0047 茨城県つくば市千現1丁目17-1
 TEL : 029-896-6500
 FAX : 029-896-6501
 URL : <https://www.ribm.co.jp>
 E-mail : insts-sales@ribm.co.jp

取扱販売店名